





ロン D. バートン 2013-14年度国際ロータリー会長









クラブ会長方針

【目 標】

- ・親睦を深め会員ご家族とのお付き合い
- ・ロータリークラブを今一度考えなおし、各委員会活動への理解を得る
- ・ロータリークラブの地域へのアピール

例 会 記 録 (2013. 10. 18 (金)) 通算2,961回

◆開 会

- **◆唱 歌** ロータリーソング (我等の生業)
- ◆「四つのテスト」唱和
- ◆来訪ロータリアン (10月11日) 高砂青松 R C 中谷利幸会員

◆プログラム予定

10月25日(金)	11月1日(金)	11月4日(月)	11月15日(金)
卓話「水の話」 (株日本トリム セールス・プロモーター 衣笠省一氏	卓話 私の趣味① 「阿波おどり」 田代和幸会員	秋の家族移動例会 (8日例会分) なんばグランド花月・ 通天閣	卓話 移動水族館? 吉政静夫様 (堀会員紹介)

◆出席報告

本 日 10月18日 会員数47名 出席者26名 出席率68.4% 前々回 9月27日 会員数48名 修正出席者48名 出席率100.00%

◆MAKE-UP

加納 基宏会員 高砂青松RC 10月 9日 (9月27日) 桂田 重信会員 高砂青松RC 10月 9日 (10月18日) 藤田 茂会員 e-CLUB 10月17日 (10月18日) 堀 直樹会員 e-CLUB 10月15日 (10月18日) 田代 和幸会員 e-CLUB 10月15日 (10月18日) 江角 清次会員 e-CLUB 10月15日 (10月18日) 小黒 清人会員 e-CLUB 10月17日 (10月18日) 河合 利昭会員 明石北RC 10月15日 (10月25日)

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

伊藤長次郎会員……家内の誕生日祝を頂きありがとうございます。 伊藤長次郎会員……結婚記念日の祝を頂きありがとうございます。 中尾 康三会員……本日、卓話をさせて頂きます。

◆幹事報告(2,961回)

- ○ロータリー財団セミナーの資料が届いています。
- ○職業奉仕セミナーの資料が届いています。
- ○国際奉仕セミナーの資料が届いています。
- ○ロータリー米山奨学会よりハイライトよねやま163号が発行されました。
- ○インターアクト次期リーダー講習会の案内が届いています。

日時 11月23日(祝) 10時30分~16時

場所 三田松聖高等学校

締切 11月 9日(土)

- ○加古川中央RCより創立40周年式典の御礼状が届いています。
- ○国際ロータリー第2680地区ロータリーアクト「スポーツ大会」の案内が届いています。 日時 11月17日(日) 13時~

場所 神戸女子大学

登録料 ロータリアン1.000円 ロータリーアクト500円

- ○rotarianの冊子が届いています。
- ○明石南RCより週報が届いています。
- ○第53回学校保健大会保健表彰楯等の寄託の依頼が高砂市教育委員会より届いています。
- ○第17回高砂観月能広告協賛のお礼が届いています。

○高砂市国際交流協会より国際交流通信が届いています。

※例会変更

姫 路 南RC 11月 4日(月) → 休会

加古川平成RC 11月13日(水) → 11月10日(日) 紅葉親睦例会

於:石谷家住宅(鳥取県)

11月27日(水)→ 職場例会 於:鶴林寺

◆会長の時間

いよいよ来年4月から、消費税が8%にアップになって参ります、決断する勇気とそれを支える 多くの人達に頑張って頂きたいものです。多くの 浪費から考えれば良いかと単純に思いますが、如 何なものでしょうか?

同じ決断と勇気を持っているのが、マークン神の子不思議な子!とされる楽天イーグルスの田中将大投手かと思います。昨年から負けなしの投手としての新記録を打ち立てております。その楽天の監督である星野仙一さんも投手出身で、球団創



片嶋純雄会長

立9年にて優勝はすごいと思いますが、それ以上に選手も頑張り、またここまで育て上げてきた今までのチームの力は立派なものと思います。地元の皆さんも震災の後の大きな喜びになっているかと思います。

星野監督は、昭和40年から、当時の明治大学野球部に入り、有名な島岡監督のもとで力を発揮する訳ですが、有名な話として1968年ドラフトの話で、本人は巨人に入団を希望し、巨人は1位に田渕を指名予定で阪神に指名権が移り、はずれ1位に星野と話が出来ていたそうですが、肩を痛めているとの情報にて川上巨人は投手島野を指名しております。「島と星を間違えたのではないか?」とまで騒がれました。星野はその後146勝、島野は1勝。ただ当時藤田平が3年前明治進学を阪神が横取りしたとの事件が有ったようで、明治大学の島岡監督は阪神嫌いでした。この星野・島野事件の後巨人キラーといわれる大元が出来上がったようです。対巨人戦の勝ち星は、金田の65勝、平松の51勝、村山の39勝、杉下の38勝、そして江夏と星野の35勝で有りますが、勝率は1位。

私が覚えている星野投手に関する事件は、一つは当時ショートであった宇野選手の落球です。お凸にあててその間に得点されるのですが、この試合まで巨人は158試合連続得点をしており、完封を目指していた星野投手は激怒した試合。その翌年には、巨人のV10を阻止したのは中日で有りました。もう一つは、この年1974年の20年ぶりの中日の優勝ですが、これも長嶋選手の引退の記事にて目立たない状態になってしまいました。その星野監督が、中日にてのリーグ優勝から、阪神にての優勝、そして今回楽天にて優勝とその手腕を発揮された事にエールを送りたいと思います。多くの努力なくして成功はなされないものだと思いました。安倍総理にもお願いしたいものです。

◆本日のプログラム

卓話「職業奉仕について

職業奉仕委員会 中尾康三委員長

皆様もすでにご承知の通り、職業奉仕とは、ご自身で職業を通じて社会の為に奉仕する。という意味ではありません。この世に、泥棒や詐欺師以外社会に必要でない職業はない訳ですから、ただ単に仕事をするだけでは、それを必要としている人々は存在し、自然と奉仕している事になる訳で、それを職業奉仕とはいいません。

又本年度より、仕事を中断して現在無職の方、専 業主婦の方も会員になることができるようになり



ました。このような方々にとって職業奉仕とは、職業を通じて社会の為に貢献するという ことであれば、主婦は職業か?という疑問や、そもそも現在無職なのにどうして職業を通 じて社会の為に貢献するということができるのか?という疑問が生じてきます。

職業奉仕については例を挙げ説明させて頂いた方が解り易いと思います。

- 1、ある医師が、この地域の皆さんの為に無料又は安価(以後同じ意味合いで無料と言いますが)で健康診断をしてあげますという行為は、医師の仕事を通じての奉仕ですがこれは、地域社会に奉仕する訳ですので社会奉仕です。
- 2、ある医師が、R C の皆さんの為に無料で健康診断をしてあげますという行為はこれ も医師の仕事を通じての奉仕ですが、これはR C に奉仕する訳ですのでクラブ奉仕 です。
- 3、ある医師が、貧困やインフラ不整備な為に十分な医療を受けられない、海外に自分 費用で渡航して無料で診察してあげる行為は、これも医師の仕事を通じての奉仕で すが、国際的な奉仕ですので国際奉仕になります。
- 4、ある医師が、最近若い世代でエイズ感染者が増えてきているので、青少年対象にエイズ予防教育を行う場合は、これも医師の仕事を通じての奉仕ですが青少年奉仕です。

これら医師の皆様はすべて職業を通じて奉仕されていますが、これらの奉仕は、先ほども申し上げましたように職業奉仕ではなく、それぞれ社会奉仕、クラブ奉仕・国際奉仕・青少年奉仕になります。

では、お医者様にとっての職業奉仕とは何でしょう。職業奉仕とは職業倫理です。医師の倫理意識をもって患者に接する事です。つまり貝原 益軒の養生訓にある「医は仁術」これが職業奉仕です。

養生訓よりの抜粋

医を志すならば、君子の医とならなければいけない

小人の医となってはいけない。

君子の医とは公である。

人を救うことを眼目として、志はそこに邁進する

小人の医とは私である。

自分の利得利益にばかり目が向いて、患者の為を思わない。

今は、例えとしてお医者様を例に挙げさせて頂きましたが、一般企業に照らし合わせますと、どこの企業におかれましても社是や社訓があると思います。その社是や社訓をもう一度読み返して頂き、その理念に沿って日々の仕事に従事して頂く事が職業奉仕に繋がります。「利益を追求する為には、どのような事でもやりなさい。」とは、どこの社是や社訓にもないと思います。

私自身は、ロータリーのアイデンティティーは職業奉仕だと考えています。したがってロータリークラブは、他の同様なクラブであるライオンズクラブやキワニスクラブ青年会議所と、どう活動内容が違うのかという問いに答える場合、ロータリークラブには、「職業奉仕という倫理概念があり、そこが他のクラブと大きくちがいます。」という答になります。

今のロータリーの現状をもういちど見直して下さい。クラブ奉仕は別にしても社会奉仕・ 国際奉仕、青少年奉仕といっても我々の年で、さらに職業を持っている状態では、お金を 出す以外(もちろん資金を提供する団体は必要であり、価値はありますが)の奉仕活動は なにもできないのが現実で当たり前だと思います。そしてその活動でさえ各委員会委員長 におまかせのケースがみられます。しかし職業奉仕は「ロータリアンが高い道徳的水準を 保つことで他の人々に奉仕する。」ことでありすべてのロータリアンが、活動、実践でき る奉仕でまさにロータリークラブ独自の個人奉仕なのです。